

日頃より本学の専門教育にご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。2024年3月1日に学校の正面にある済生会新潟県央基幹病院が開院しました。県央地区の医療再編のかなめとなり地域医療のさらなる発展が期待されます。4月にはHOSP!の卒業生たちはこの新しい病院をはじめ、県央地域、県内・県外の医療施設で医療職者としてスタートします。新鮮な気持ちで若者らしく何事にもチャレンジしてほしいと思います。学校周辺に大型商業施設が建設される報道もあり、ますます活気ある街になる期待が膨らむ2024年の春を迎えています。

お陰様で無事今年度を終えることができました。この半年間の様子についてご報告いたします。

■1、大運動会

2023年6月16日（金）新潟市中央区のデンカビッグスワンスタジアムでNSGカレッジリーグ大運動会が行われました。新型コロナウイルスの影響も限定的になり、昨年から大々的に復活開催され、今年度も盛大に行われました。NSGカレッジリーグ県内29の専門学校の学生たち約6,000人が一堂に会し、8色のチームに分け、チームごとのカラーTシャツを着て、普段接することのない他校学生との交流を楽しみました。学生たちは、100m走、専門学校クイズ、などを楽しみ、NSGカレッジリーグカップサッカーでは、ゲストの元日本代表、中澤佑二さんと一緒にプレーしました！更にゲストとして、お笑い芸人が漫才を披露してくれました。今、若者に人気の土佐兄弟をはじめ、スギちゃんや純一ダビットソンなど多くの人気芸人の登場に学生たちも大盛り上がりでした。NSGカレッジリーグの規模感を29校の仲間たちと実感し、充実した1日になったようです。



■ 2、秋フェス

2023年11月3日（金）の文化の日にHOSP!秋フェス（NSG学園祭）を開催しました！春フェスは三条市立大学との同日開催でしたが、今回は、NSG 学園祭として開催されました。当日は、NSG カレッジリーグ 29校が、各地で学園祭としてお仕事体験を行い、HOSP!も小さなお子様に医療のお仕事を体験してもらおうと、様々な企画を用意しました。看護学科は、「看護師お仕事体験」、歯科衛生士学科は、「デンタルクエスト」、医療事務学科は、「受付のお仕事体験」を学生たちが中心になって運営し、地域の子供たちに体験してもらいました。また、ゲストとして、NGT48のメンバーが5名、参加して盛り上げてくれました。視聴覚教室で行われたミニライブは満員御礼！大盛況でした。学生ホールでは、ジャグラードミノさんとねんじさんがパフォーマンスを披露し、こどもたちは大喜びでした。駐車場にはキッチンカーがそろい、地域の方や学生たちもおいしいものを食べて笑顔になっていました。準備から当日運営まで学生たちがとても頑張ってくれたおかげで、大成功の秋フェスとなりました。引き続き、地域の方々に愛される学校づくりをしていきたいと思ひます。



■ 3、各種検定試験

① 医療事務学科

医療事務学科では、年間を通してたくさんの検定試験を受験しますが、後期には1年生は体調不良により受験できなかった学生がいたことが残念でした。そのような中でも「調剤事務管理士技能認定試験」「歯科医療事務管理士技能認定試験」「コミュニケーション検定3級」では受験者全員が合格することができました。2年生は就職内定先での早期研修との両立をさせていた学生もおり「ホスピタルコンシェルジュ3級」「在宅診療報酬事務管理士技能認定試験」で受験者全員が合格を果たしました。努力を続けたことが「合格」という形になることによって次へ向けてのさらなる意欲に繋がり、またそれまでの過程は合格証だけではなく多くのことを手にすることができ、就職後の姿勢に繋がっていくものと考えます。



② 看護学科【国家試験】

2023年度看護学科は、春から実習と並行しながら、知識の修得と模擬試験での力の確認を行ってきました。なかなか成績が伸びずに悩み、個別に指導を受けている学生、遅くまで図書室で自習をしている学生の姿が見られました。11月からは玄関ホールに教員たちによる励ましのメッセージが張り出され、学校あげて国家試験合格支援体制がとられました。通常の授業の他、国試対策の特別授業、過去問答案練習、模擬試験を繰り返し、少人数グループ制での指導、個別指導を繰り返しました。2月には校内の合格祈願祭で神主様からお祓いを受け、緊張する心を整えました。2月11日看護師国家試験当日は学生が前泊したホテルと試験会場に早朝に教員たちが応援に向かい、送り出しました。学生たちは、最後まであきらめず頑張りました。目標に向けて取り組み、成果が上げられる経験は社会に出たときの自信にもなるでしょう。3月22日の合格発表の結果、39名の受験者中、38名が合格いたしました。不合格だった1名は引き続きサポートしていきたいと思います。昨年、不合格だった2名は今年は見事合格し、この4月からは看護師として活躍します。



③ 歯科衛生士学科【国家試験】

2024年3月3日（日）に第33回歯科衛生士国家試験が実施されました。7月上旬に臨地実習が終了し、夏期休暇明けの9月から本格的に国家試験対策がスタートしました。科目別の特別講義・過去問答案練習・模擬試験を繰り返し、少人数グループ指導・個別指導を実施しました。年明けの1月からは、学生ホールに教員たちによる励ましのメッセージが張り出され、学校をあげて国家試験合格に向けてムードを盛り上げました。2月には校内で合格祈願祭を執り行い、神主様よりご祈祷いただき、国家試験全員合格という強い気持ちを新たに勉強に取り組みました。毎日、夜遅くまで教室や図書室で勉強をしている学生の姿は、心打たれるものがありました。国家試験当日は、試験会場前で学生たちを激励し送り出しました。歯科衛生士学科2期生43名全員が本当によく頑張りました。誇れる第2期生、目標に向けて頑張った経験は必ず社会に出たときの自信に繋がると信じます。合格発表は3月26日、43名中39名が合格し、合格率90.7%の結果でした。



■ 4、就職活動

2023年度の卒業生の就職動向をお伝えします。医療事務学科第3期生は、全員医療事務職として専門職内定100%、看護学科第2期生は看護師として内定97.4%、歯科衛生士学科第2期生は歯科衛生士として内定100%を達成しました。また看護学科から大学進学者1名を輩出しました。内定者は全員専門職に内定し、新潟県内外や県央地域を中心に総合病院、歯科医院、診療所、調剤薬局等にこの4月から新社会人としてスタートします。就職先でHOSP!卒業生が先輩として勤務していることもこれから増えると思います。「入学し、学び、就職し、医療人として貢献する」4月になればまた新入生が入学し、HOSP!の歴史を築いていくことになるでしょう。卒業生は、医療人としてその地域で活躍できる人材になれるよう、多くの諸先輩から学び、成長の歩みを継続して行ってほしいと思います。

5、卒業式

2024年3月7日（木）三条看護・医療・歯科衛生専門学校、医療事務学科第3期生、看護学科、歯科衛生士学科第2期生の卒業式が行われました。会場は燕三条ワシントンホテル。卒業生99名と100名を超える保護者、ご来賓の方をお招きしました。追手学校長から卒業生代表に卒業証書が手渡され、更に成績優秀賞等の各種表彰がありました。学校長の式辞では「母校の卒業生としての誇りを胸に活躍し、良い医療人になってほしい」との期待が述べられました。来賓にお招きした国定勇人衆議院議員は三条市長時代にHOSP!設置にご尽力下さいました。「この学校を設置するに際しては三条市民の大切な税金が投じられていることを、圧倒的な社会的な役割があることを心に染み込ませ、三条市の期待を帯びていることを肝に銘じ、輝かしいこれからの人生を歩んでほしい」と熱い祝辞をいただきました。卒業生代表として今春から県央基幹病院に勤務する医療事務学科2年増田百華さんから「卒業生は一人ひとり違う未来が待っているが、ここで過ごした日々を決して忘れない」と答辞の言葉が述べられ、式を締めくくりました。その後、同会場で卒業祝賀会が行われ、和気あいあいとした会の最後には卒業生から先生方への感謝の言葉が述べられました。在学中の思い出を語り、感極まって涙する学生。先生たちもまた涙ながらに彼らを見つめる姿が印象的でした。みんな心の優しい誇れる学生たちです。教職員一同、医療人としてスタートする卒業生たちのこれからの活躍を祈っています。

